

日本尿路結石症学会会員の皆様へのお知らせ

今年の11月28-30日に第9回アジア泌尿器尿路内視鏡学会を神戸商工会議所で開催させていただきます。本学会はアジア泌尿器科科学会〔UAA〕のEndourologyだけに特化した専門的な学会になっており、国内では第1回目の開催となります。

尿路結石、前立腺肥大、膀胱腫瘍、上部尿路腫瘍など、それらに関する医工学、ロボット、イノベーションを尿路内視鏡というインターベンションの視点から議論し学ぶ学会です。今年はEAU section of Endourology(ICE)とAUSTEG (Asian Urological Surgical and Training Group)もETS KOBEにJoinしセッションを同時に行うことになりました。

また本学会のメインピックでもある5つのハンズオンセミナーにもご注視ください。(参加人数制限あり)

また日本結石症学会会員の皆様におかれましては、参加費を200ドルから100ドルと半額で参加していただくことが可能となりましたので、ご興味がある先生方はぜひ奮ってご参加いただけたらと思います。(当日はAIを使用した同時英語—日本語通訳をご利用いただけます) また英語の発表にもチャレンジしていただければ幸いです。

- 事前参加登録開始は5月23日～10月31日
- 演題登録開始は5月28日～8月31日

です。

以下のwebsite URLまたは添付のリーフレットQRコードをご利用ください。

<https://web.apollon.nta.co.jp/ets2025/index.html>

皆様の御参加をお待ちしております。

第9回アジア尿路内視鏡学術学会 大会会長 井上貴昭, 三宅秀明

9thETS :



Endoluminal Technology Symposium in Kobe, Japan 2025

第9回アジア尿路内視鏡治療学会

Date: **November 28-29, 2025**

Venue: **The Kobe Chamber of Commerce and Industry (KCCI)**

Presidents: **Takaaki Inoue, M.D., Ph.D.**

Vice President, Hara Hospital

Visiting Professor, Division of Urology, Kobe University Graduate School of Medicine

Hideaki Miyake, M.D., Ph.D.

Professor, Division of Urology, Kobe University Graduate School of Medicine



Please register here



[Secretariat for the 9th Endoluminal Technology Symposium in Kobe] Nippon Travel Agency, West Japan MICE Sales Division

Osaka Ekimae No. 3 Bldg. 3F, 1-1-3 Umeda, Kita-ku, Osaka 530-0001, JAPAN

E-mail : ets2025@nta.co.jp

<https://web.apollon.nta.co.jp/ets2025/>

Change the Mind, Share the Tech-Knowledge on Endourology

この度、Asian Urological Society of Endoluminal Technology (AUSET)主催、第9回Endoluminal Technology Symposiumを2025年11月28日(金曜日)、11月29日(土曜日)の2日間にわたり、神戸商工会議所を会場として開催させていただくにあたり謹んでご挨拶申し上げます。

医師になって22年間、泌尿器科の手術は開腹手術、腹腔鏡手術、そしてロボット支援下手術と凄まじい勢いで発展し、今では体腔内ロボット支援下治療が主流となっています。それと同時に我々泌尿器科医はロボット支援下手術の傍らで下部・上部尿路内視鏡治療を日々行っています。ある意味では尿路内視鏡治療は泌尿器科医だけが行うことができる特異的な分野です。ここ数年における尿路内視鏡治療分野のイノベーションは劇的な進歩を現わし、知識・技術・考え方のアップデートが必要不可欠だと感じています。日本はまさに少子高齢化、昨年に比べ15歳未満は32万9千人減少する一方で、75歳以上の後期高齢者は71万3千人増加し、ますます下部・上部尿路系疾患の増加が予想されます。本学会では、尿路内疾患(尿路結石症、前立腺肥大症、膀胱腫瘍、上部尿路腫瘍など)・尿路内視鏡治療にフォーカスを絞り、海外・国内の尿路内治療のエキスパートからエビデンスと多くの経験に基づいた最新のTech-knowledge(テクノロジーの知識)を共有してもらいたいと考えております。

またこれからどの分野においてもグローバルイゼーション(国際化)は必要と思います。ぜひ、諸外国の方とフレンドシップ(交友関係)を深め、医療界においても様々を共有していただきたいと思います。尿路内疾患・尿路内視鏡治療(Endoluminal Tech-Surgery)を深く学びたい皆様のご参加をこの神戸で心よりお待ちしております。

第9回アジア尿路内視鏡治療学会
会長 井上 貴昭
(原泌尿器科病院副院長/神戸大学泌尿器科客員教授)

ETS Global Organizing Committee



Dr.Sung Yong Cho
S.Korea



Dr.Anil Shrestha
Nepal



Dr.Hyung Joon Kim
S.Korea



Dr.Takaaki Inoue
Japan



Dr.Hsiang Ying Lee
Taiwan



Dr.Cheng-Chia Lin
Taiwan



Dr.Chinnakhet Ketsuan
Thailand



Dr.Manint Usawachintachit
Thailand



Dr.Nguyen Ngoc Chau
Xiet Nam



Dr.Anggie Novaldy
Indonesia



Dr.Karl Marvin Tan
Philippines



Dr.Chong Tsung Wen
Singapore



Dr.Vineet Gauhar
Singapore